

# 福井市三里浜でオオキンカメムシを拾得

長 田 勝\*

A short report of *Eucorysses grandis* (Scutelleridae : Hemiptera)

Masaru OSADA

オオキンカメムシ *Eucorysses grandis* (Thunberg) は濃いオレンジ色の地に黒い紋のある美しいカメムシで、北陸や山陰ではかつてアブラギリの大害虫として知られていた。しかし、福井県における本種の採集例は長田（1989）や井上（1995）などの報告が散見される程度である。

筆者が勤務する福井市自然史博物館では、数年前から小学校高学年を対象とした「ジュニア自然教室」という教育普及活動を行っており、行事メニューのひとつとして“漂着物拾い”を実施している。これは砂浜で漂着物を拾い、似た物同士を分類する行事で、多種多様の漂着ゴミに混じって昆虫の死体が見つかることもある。2002年の行事の際にオオキンカメムシが拾得されているので記録しておく。オオキンカメムシは海岸沿いの照葉樹林で成虫越冬するようなので、その死体が漂着物とともに発見される機会は案外多いかも知れない。なお、拾得個体は自然史博物館に保管されている。

1ex., 福井市川尻町～両橋屋町(三里浜海岸・MC:5436-1077), 8 . .2002 前田美樹子さん拾得(福井市順化小学校6年生)

## 参考文献

- 井上重紀．1995．オオキンカメムシの福井県採集例．福井虫報(16)：19．  
長田 勝．1989．オオキンカメムシの採集例．福井虫報(5)：39．

